

2001年9月28日

## ■企業経営予測調査 2001年9月調査結果■

### 3期連続で悪化した神奈川県内中堅・中小企業の業況判断

(株)浜銀総合研究所(社長 遠山悌二郎)では、神奈川県内の中堅・中小企業を中心としたアンケート「企業経営予測調査」の2001年9月調査を実施いたしました。今般、同調査のなかで最も注目度が高いと思われる業況判断D. Iの集計結果がまとまりましたのでご案内いたします。

#### [要旨]

神奈川県内中堅・中小企業の2001年9月末時点における業況判断DI(全産業ベース)は▲54となった。前回の6月調査(▲43)に比べて11ポイントの悪化。「悪い」超幅の拡大は3月調査以降3期連続である。さらに3か月先の2001年12月時点のDI値についても▲56と一段の悪化が見込まれている。

今回の業況判断DI値を製造業、非製造業の別に分けてみると、製造業は前回6月調査の▲43から今回▲59へと16ポイントの大幅低下となった。また、非製造業も同▲42から同▲50と8ポイント低下し、落ち込みポイント幅の拡大が目立つ。

最近の県内景気は、乗用車販売や大型小売店販売額などの家計部門は底堅く推移しているものの、IT需要に回復の兆しがみられないことなどから、生産活動の落ち込みが続いている。このような状況のなかで雇用者所得がマイナスに転じるなど個人消費の先行きに不透明感が漂っているほか、IT関連業種を中心に企業収益も厳しさを増している。また、株式市場低迷に伴い企業経営者や消費者のマインド冷え込みが一段と進む可能性が強まっている。今回の県内中堅・中小企業の業況判断は、このような景気持ち直しのきっかけを見いだせない状況をうかがわせる結果といえる。

## 企業経営予測調査 2001年9月実施

### 四半期別(第121回)結果

対象企業 神奈川県内の中堅・中小企業を中心とした882社(うち製造業347社、非製造業535社)

回収率 39.7%(回答企業350社 うち製造業160社、非製造業190社)

#### 業況判断D. I (2001年9月末)

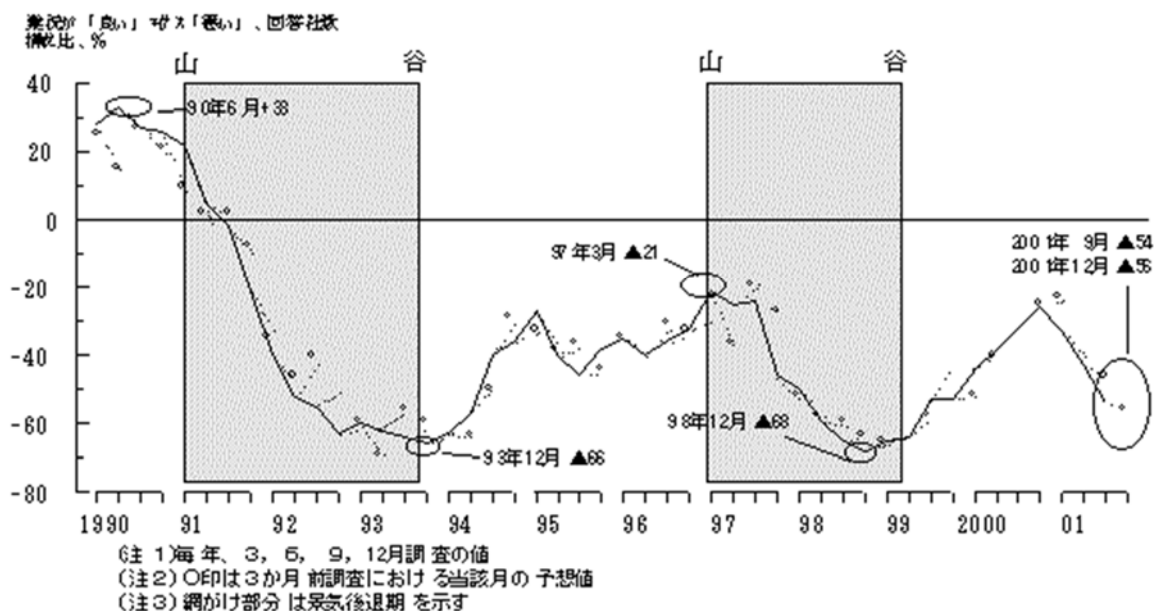
2001年9月末における神奈川県内中堅・中小企業(全産業)の業況判断DI<sup>(注)</sup>は▲54となった。これは前回6月末調査(▲43)に比べて11ポイントの悪化であり、6月時点での9月末見込み値(▲46)をも8ポイント下回った。

製造・非製造の別に見ると、製造業の業況判断DIは、前回調査の▲43から今回▲59と16ポイントの大幅な悪化となり、製造業での落ち込みの大きさが目立つ。輸送機械では、完成車の国内生産が伸び悩んでいることなどから部品業界は厳しい収益環境にあるほか、電気機械でもIT関連機器の需要の落ち込みが続いている。また、一般機械は国内受注の減少や米国やアジア向け輸出が落ち込むなど、いずれの業種も「悪い」超幅が一段と拡大したためである。

一方、非製造業についてみると、建設は「悪い」超幅が縮小したものの、電子部品・コンピュータ関連機器販売を中心とした卸・小売や主にビルメンテナンス業、ホテル業などのサービスでマイナス幅が拡大した結果、前回調査の▲42から今回▲50と8ポイントの悪化となった。

(注)業況判断DI:業況が「良い」マイナス「悪い」の回答社数構成比、%。

業況判断D. I. の推移  
(全産業)



### [3か月先の見通し]

2001年12月末時点の業況判断DIは、全産業で▲56と9月末実績(▲54)に比べさらに悪化する見通しである。製造業では、輸送機械は若干の改善を見込んでいるものの、電気機械や一般機械は悪化を見込んでいるため、「悪い」超幅は▲61と9月末比2ポイント悪化する。

非製造業では、建設は横ばいで推移するものの、卸・小売、サービスは悪化予想となっていることから、DI値は▲52と製造業と同じく9月末比2ポイントマイナス幅が拡大する見通しである。

#### 足下の業況判断と3か月先の見通し

(業況判断DI:業況が「良い」マイナス「悪い」の回答社数構成比、%)

区分	2001年 3月末	2001年 6月末	2001年 9月末	2001年 12月末 (予想)
全産業	▲33	▲43	▲54(▲46)	▲56
製造業	▲25	▲43	▲59(▲48)	▲61
電気機械	▲18	▲51	▲59(▲47)	▲63
輸送機械	▲26	▲22	▲46(▲43)	▲42
一般機械	▲11	▲30	▲65(▲43)	▲74
非製造業	▲40	▲42	▲50(▲45)	▲52
建設	▲63	▲52	▲51(▲50)	▲51
卸・小売	▲40	▲51	▲57(▲52)	▲59
サービス	▲24	▲29	▲45(▲37)	▲47

(注)カッコ内は2001年6月末調査時点における9月末予想である。

【本件についてのお問い合わせ先は、下記の担当までお願いいたします】

(株)浜銀総合研究所 調査部

八木、守谷

電話 045-225-2375(ダイヤルイン)